#### 令和6年度 地域情報化推進事業報告書

特定非営利活動法人 調布市地域情報化コンソーシアム

令和7年3月

#### まえがき

調布地域情報化推進協議会は、「調布市における市民・市民団体・事業者・教育機関・公共機関等が連携・協力して、発展の著しいICT(情報通信技術)を旨く活用し地域の活性化・高度化を図り「『みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布』(令和4年まで)及び『ともに生き ともに創る 彩りのまち調布』(令和5年~令和12年・調布市基本構想:調布の将来像)の発展に寄与すること」を目的としています。協議会発足以来この目標に向けて、市民や市民団体等に求められている情報化の課題を明らかにすると共に、その解決に役立つ各種の活動を行ってきました。

その一環として平成30年度に地域情報化に関する市民の関心が高い課題を調査するアンケートを行い、関心が最も高い分野が防災、医療・介護、子育てであり、次いで地域イベントや生活環境であることを明らかにしました。また、これらの要求に対して地域情報が有効に活用されるための課題を検討した結果、いずれの分野においても地域メディアの在り方やユーザニーズに沿う効果的な情報発信に課題があり、その改善策を追求していく必要があることを明らかにしました。

地域メディアの在り方に関しては、埼玉県三芳町の広報誌の魅力を高めることに成功した佐久間智之氏による講演会を令和元年度に行いその知見を得ました。効果的な情報発信の方法については、その分野の識者である河井孝仁氏(東海大学)による研修会(総務省「地域情報化アドバイザー派遣制度」を活用して令和2年9月より数回開催)を行い、その後令和4年10月に「あなたの情報発信力をアップするには?」と題する市民団体、公的機関等の関係者を対象とするセミナーを開催しました。

これらを反映した取組みとして、調布地域のメディア関係者との意見交換を経て地域メディアの連携・協力体制「調布地域メディア連携プロジェクト」を発足させました。その具体的な連携活動として、新型コロナウイルスのワクチン接種に関する情報発信、調布地域メディアそのものの周知などを行いました。

一方、令和3年9月にデジタル庁が創設され行政および個人のデジタル活用が強く 推奨されるようになりました。行政については、デジタル行政推進課での検討課題で ある「行政のデジタル化」、「地域社会のデジタル化」に関して意見交換を行い、行 政の取組みを理解すると共にデジタル化への課題について議論をしてきましたが、今 年度も協議会の開催毎に議論を行いました。また個人に対する施策の一つとしてスマ ホ教室推進事業が令和3年度から始まり、これに取り組んだ市内の主催者団体による 報告会・意見交換会を毎年開催し、今年度も3月5日に6団体の参加を得て開催しま した。

市民の地域活動への参加を促すナッジについて、協議会では数年前から勉強会やセミナーを実施してきましたが、今年度は『人の行動を変える「ナッジ」と「コミュニティデザイン」について学ぼう』と題するセミナーを10月3日に開催し、狛江市での活動事例を学ぶ機会をつくりました。

最後に、当協議会の運営は調布市デジタル行政推進課によるご支援と共に、毎回の協議会への課の皆様の参加による行政との効率的な情報交換が実施出来たことに謝意を表します。

追記:本報告書は、令和6年度の調布地域情報化推進協議会の活動内容および次年度以降の活動計画について、市民による実行団体として設立されたNPO法人調布市地域情報化コンソーシアムが協議会事務局として取りまとめました。

#### 

まえがき	
<b>第1章</b> 1-1	<b>地域情報化に関する議論の場(調布地域情報化推進協議会)の開催</b> 今年度の開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
第2章	今年度の主な活動
2-1	「ナッジ」と「コミュニティデザイン」セミナーの開催6
2-2	市内シニア向けスマホ講習会 報告会・意見交換会の開催・・・・・・・9
第3章	今後の活動について ・・・・・・・・・・11
【付録】	令和6年度調布市内スマートフォン講習会主催者報告・意見交換会
	主催団体からの発表資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

#### 第1章 地域情報化に関する議論の場 (調布地域情報化推進協議会) の開催

調布地域情報化推進協議会は、特定非営利活動法人調布市地域情報化コンソーシアム(以下、CLIC)を中心に行われていた市民の手による地域情報化と、市が行う地域情報化事業の推進について、多くの技術の進歩と社会情勢の変化などを踏まえて課題を明らかにし、解決方法との今後の展開について取りまとめた「調布市の地域情報化 これまでとこれから」(2013年3月)を受け、2016年9月に設立された団体です。

#### 1-1 今年度の開催状況

今年度に開催された同協議会は以下の通りです。

開催日	主な議題
4月22日	1:今年度の事業について
	2:地域活動団体を対象としたアンケートの実施について
6月10日	1:今年度のセミナーについて
	2:地域活動団体を対象としたアンケートの実施について
7月9日	1:今年度のセミナーについて
	2:地域活動団体を対象としたアンケートの実施について
	3:上布田自治連合会スマホ講習会について
8月26日	1:今年度のセミナーについて
	2:上布田自治連合会スマホ講習会について
	3 : ICT 東京フォーラム 2024 について
9月26日	1:今年度のセミナーについて
	2:地域デビュー歓迎会について
10月3日	セミナー『人の行動を変える「ナッジ」と「コミュニティデザイン」に
	ついて学ぼう』開催
11月19日	1:セミナー開催報告
	2:来年度のセミナーについて
	3 : Well-Being 地域幸福度セミナー受講報告
R7年1月28日	1:来年度のセミナーについて
	2:TDPF コミュニティイベント:・要避難者の個別避難トータルサポー
	トプロジェクトについて
	3:総務省デジタル人材確保プロジェクトについて
	4:今年度の報告書について
	5:スマホ講習会主催者団体意見交換会について
2月25日	1:市内スマホ講習会主催者団体意見交換会について

	2:今年度の報告書について			
	3:都・区市町村 CIO 協議会について			
	4:東京都公式アプリについて			
3月31日	1:今年度の報告書について			
	2:東京都公式アプリについて			
	3:個人情報ファイル簿について			
	4:東京:保活ワンストップサービスポータルサイトについて			
	5:次年度の講習会について			

#### 第2章 今年度の主な活動

#### 2-1「ナッジ」と「コミュニティデザイン」セミナーの開催

当協議会では「市民団体がもっとうまく情報発信ができるようになるには」をテーマに、協議を進めてきました。その中で、市民団体や行政、公的機関による情報発信のあり方についても意見交換を進める中、今年度は行動変容を促す情報発信の手法として、ナッジについて着目し、同セミナーを開催しました。

#### ・今までの講習会等

年	講師	テーマ	
R元(2019)年度	埼玉県三芳町職員(当時)佐久間	伝わるデザインと情報発信	
	智之氏	の極意	
R2(2020)年度	東海大学教授・河合孝仁先生	講義など(計4回8時間)	
R4(2022)年度	東海大学教授・河合孝仁先生	あなたの発信力をアップす	
		るには	
R5 (2023) 年度	一般社団法人 デジタルサイネージ	公的なデジタルサイネージ	
	コンソーシアム 常務理事	の可能性と調布駅前の設置	
	一般社団法人 江口靖二事務所 代	について考える	
	表社員 江口靖二様		

#### ・R6 (今年度) の講習会

#### ■講師

一般社団法人 狛江まちみらいラボ チーフディレクター (狛江市企画財政部未来戦略室長)

#### 銀林 悠 様

一般社団法人 狛江まちみらいラボ 事業スタッフ (狛江市ナッジ・ラボ リーダー、狛江市市民生活部納税課管理係長) 田所 究 様

#### \*狛江市ナッジ・ラボ

狛江市の有志職員 10 名で構成する庁内のナッジユニット。市の施策へのナッジ活用の促進を目指して、庁内の各課から寄せられる様々な案件に、組織の枠を超えて取り組んでいます。

\*一般社団法人 狛江まちみらいラボ

官民協創のプラットフォームとして狛江市が昨年 10 月に立ち上げた一般社団法人です。「まちがもっと面白くなる。」をコンセプトに、地域のみなさんと一緒にまちづくりを進めています。

・開催日時: 令和6年10月3日(木) 18時30分~20時30分

・会場:調布市文化会館たづくり・映像シアター

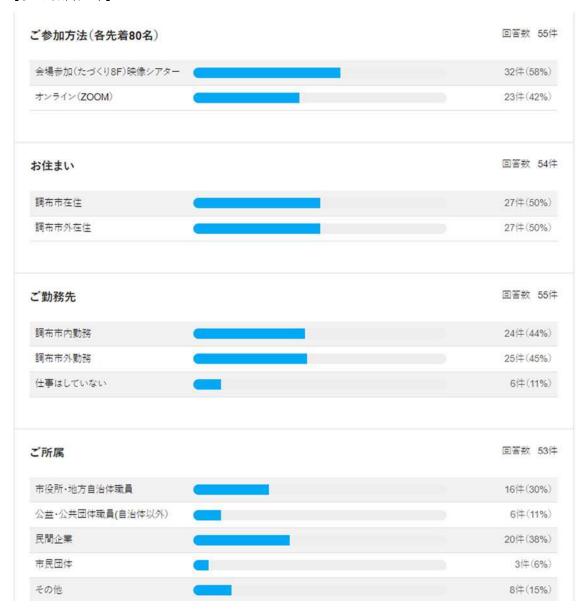
・テーマ:人の行動を変える「ナッジ」と「コミュニティデザイン」について学ぼう

参加者数:会場出席:34名、オンライン出席:23名 計:57名

#### 【セミナー周知チラシ】



#### 【参加者属性等】



#### 2-2 シニア向けスマホ講習会 報告会・意見交換会の開催

当協議会では「市民団体がもっとうまく情報発信できるようになるには」を継続的な協議 テーマとして掲げています。市民団体もデジタル機器や媒体をうまく活用し、効果的な情報 発信をしていく必要がありますが、市内の市民団体会員の 50%以上が 60 歳以上のシニア世 代であることから、デジタルへの対応に課題があります。そのような課題の解決に寄与でき るよう学習の機会を設けていく必要があると考えています。

そこで当協議会では、令和3年度・4年度・5年度に続き、今年度も市内で開催された「シニア向けスマホ講習会」の主催者を集め、ご報告いただくとともに、講習会をより効果的なものにするための情報共有と意見交換を行いました。また、都や市のデジタルデバイド対策に関する今後の施策についての報告も行っていただきました。

・開催日時:2024年3月5日(水)18:00~20:30

・開催場所:調布市文化会館たづくり1102会議室及びオンライン

・参加者数:会場参加8名、オンライン参加3名

#### ◆発表者

- ・調布市デジタル行政推進課
- 調布市北部公民館
- 社会福祉協議会
- •調布市高齢者支援室
- ・調布市シルバー人材センター
- ・調布市地域情報化コンソーシアム
- ◆意見交換会であがった意見や提案
- ・TOKYO スマホサポーターの有資格者など、スマホ講師をしてみたいという市民のニーズがある
- ⇒スマホについて教えて欲しいという市民と講師希望者とのマッチングの必要性
- ・日時場所を確定した形での「相談会」は参加者の減少の傾向が一部、見られる。
- ⇒気持ち的に事前申し込みをしづらいのでは?
- ⇒公民館や地域福祉センターなど、できるだけ自宅近くなどで、いつでも立ち寄れて教えて欲しいことを聞ける、常設の相談所があると良いのでは?
- ・ボランティア団体が主催する、スマホ相談会や勉強会が市内各地で開催されている。

⇒これらの相談会は「ちょみっと」に掲載されているので、講習会の参加者などに教えるようにしては。

#### ◆開催風景



#### 第3章 今後の活動について

当団体では引き続き地域の活性化に資する地域情報の発信のあり方について協議を進めてまいります。地域の活性化には市民団体の活性化が必要と考えており、そのためには、市民団体の情報発信力を向上させることや市民に市民団体の情報を知っていただく機会(イベントなど)に関する情報発信の支援が必要であると考えています。

また、地域情報全体の発信のあり方も合わせて検討していく必要があると思われます。スマートフォンが普及し、情報に触れる機会が著しく増大しているなか、必要な地域情報が市民に確実に伝わるようにすることが益々困難になっています。一方、情報を受け取る技術の向上を図るためのデジタルデバイド対策についても協議を深めていきます。

東京都では、デジタル改革を推進するために 2021 年 4 月に「デジタルサービス局」が設立され、都庁のデジタル化やデジタルサービスの改善、データ活用の促進などを行っています。さらに、「GovTech 東京」が 2023 年 7 月に設立され、「デジタルサービス局」と協力し、都庁各局や都内 62 区市町村のデジタル化を推進し、デジタル基盤の強化や共通化、デジタル人材の確保・育成、データ利活用の推進、官民共創による新サービス創出などのサービス提供に取り組んでいます。

国や東京都の施策についての情報共有や学習も行いつつ、「調布スマートシティ協議会」 の活動とも連携しながら、地域情報の最大の情報発信元である行政及び市民団体とも一緒 になって、広報やデータ利活用のあり方について引き続き学び、検討していきます。

#### 【付録】

令和7年3月5日開催【令和6年度調布市内スマートフォン講習会主催団体報告・意見交換会】各主催団体からの発表資料

# 調布市デジタル行政推進課

### 国のデジタルデバイドの考え方

### 誰一人取り残されない人に優しいデジタル化

### 国のデジタルデバイドの取組

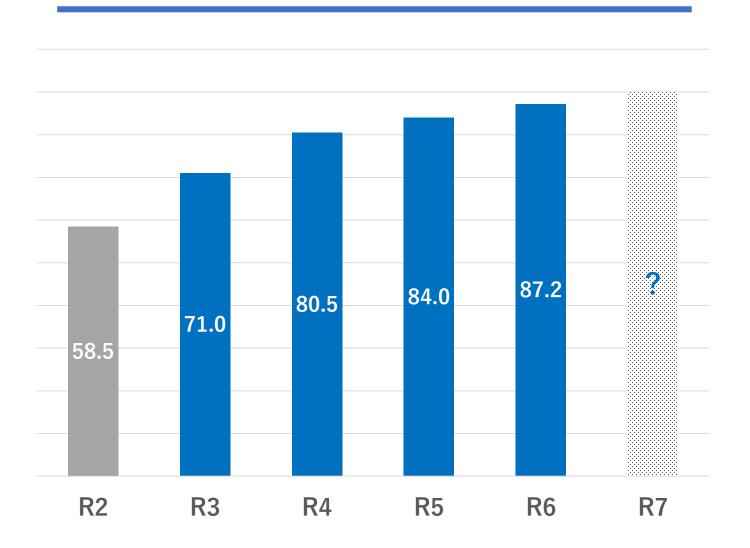
高齢者1000万人スマートフォン教室参加(令和8年度)

デジタル活用支援事業の継続

地域おこし協力隊に向けたデジタル活用支援

### 高齢者のスマホ所有率

### 約9割がスマホを所有



調査対象:60歳~70歳代

### 東京都のデジタルデバイドの取組

### スマートフォン利用普及 啓発事業

高齢者・障害者を対象とした デジタルデバイドの解消



### TOKYOスマホサポーター 制度

デジタルデバイド解消を支援する 地域人材の育成



### スマートフォン利用普及啓発事業

## デジタル機器に不慣れな人が行政サービスを 利用できるように支援

### 事業概要



- ① 教室形式の体験会
- ・主にスマホ未所有者対象
- ・スマホの貸出有
- ② マンツーマンの相談会
- ・主にスマホ所有者対象
- ・カメラやQRコードの使い方等



- ③ 視覚障害者/聴覚障害者向け
- アクセシビリティ機能の紹介
- 障害者向けの便利なアプリ紹介

### 調布市も積極的に参加

- ①~③ すべての事業に参加
- •年間を通じ、スマホ体験会と相談会を開催



当日の様子(デジタル行政推進課)

### 東京都スマホ利用普及啓発事業参加実績

高齢者向け

270人

聴覚障害者向け

17人

総計 2 8 7人

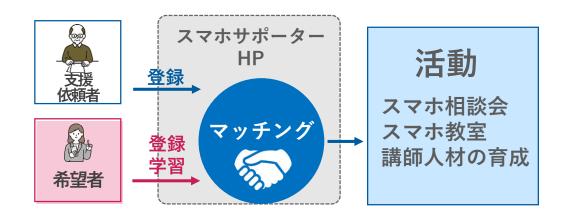
※R7年1月現在暫定値

### TOKYOスマホサポーター制度

# スマホ利用者が、デジタルに不慣れな人を支援し、地域の中で助け合う体制を築く

### 事業概要

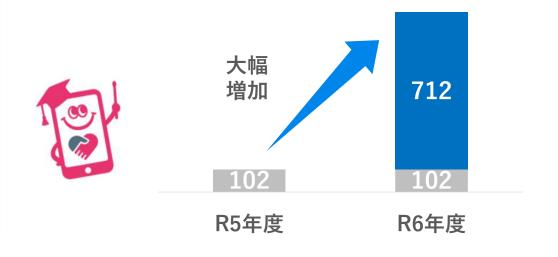
- ① サポーター登録
- ・カリキュラムの受講と「活動の場」登録
- ② マッチング機能
- ・体験会などの情報掲載とサポーターの募集



#### 調布市も普及に協力

全職員対象の取得促進プログラムを実施

⇒814人の職員が取得

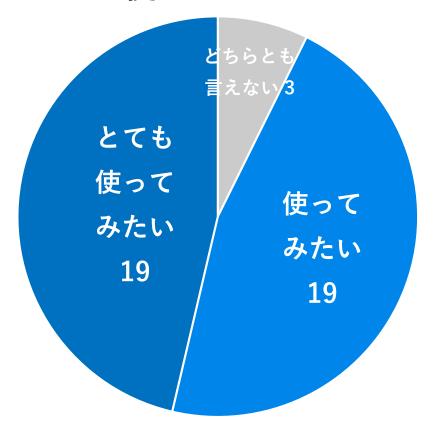


# **APPENDIX**

### 参加者アンケートの結果①

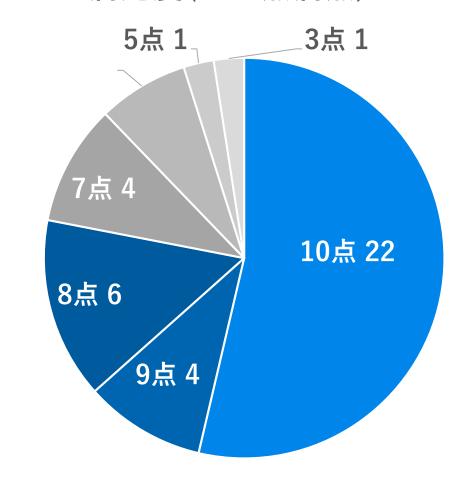
#### 9割以上が使ってみたい

(体験会後) スマートフォンを 使ってみたいか



### 高い満足度

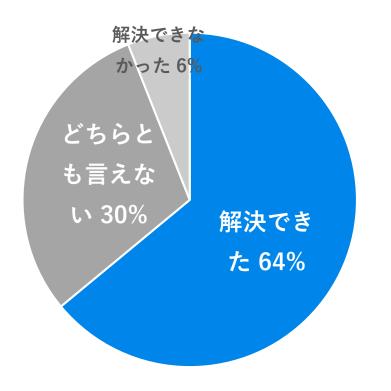




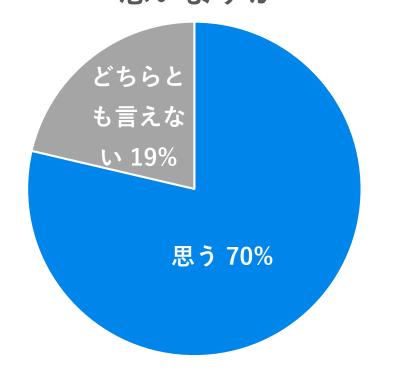
### 参加者アンケートの結果②

### スマホ相談会の効果

#### 悩みは解決できましたか



#### スマホで色々してみたいと 思いますか



### 参加者アンケートの結果③

### 感想



とても楽しく勉強が出来ました。理解不足だったQRコードの使い方、腑に落ちスッキリしました。



言葉がわからない。機種変更に伴い、使い方を教えてほしい。

60代 スマホ所有者

使いこなせるか不安





ショートメールが入力が難しくなったので、音声入力のやり方 LINEスタンプの出し方を教えてほしい。

スマホを使いこなせたら行動範囲が広がる。情報に接する機会が増える



### TOKYOスマホサポーター活動者の声

### 感想



スマサポ活動者(市職員)

スマホに<mark>不慣れな方の視点を</mark>知ることができた(どんな操作で困るのか,どんな感覚を持っているのか)

高齢者はアプリを使う機会が少ないため、機能を知らない場合がある

(例:遠出の機会がなく、周辺地域の地図は感覚で覚えているので、地図アプリを使う機会がない)





スマサポ活動者(市職員)

私用スマホと違う機種は、基本機能でも意外と知らない機能があるので、スマホに慣れていてもスムーズに案内できないと気づいた

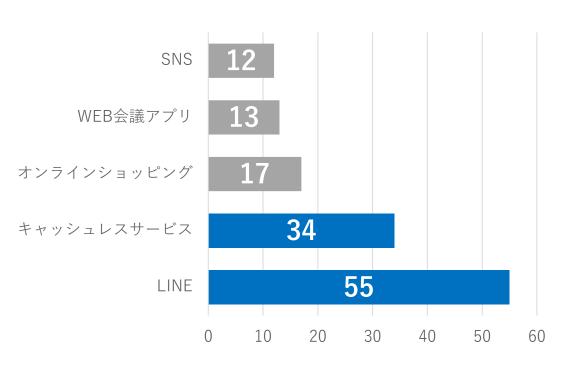
### 高齢者のスマホ所有率・利用ニーズ

### 60歳代以上の8割が所有

#### 20 40 80 100 100 18-29歳 98 30-59歳 96 60-69歳 16 84 70-79歳 52 48 80歳以上 ■未所有 ■所有

#### (都) R5スマホ利用状況調査結果より

### 利用したい機能



(都) R6スマホ相談会参加者アンケート結果より

#### 令和6年度 公民館 スマートフォン体験会・相談会

#### 1 体験会

(1) 東部公民館

5/21【20名】, 5/23【20名】, 5/28【18名】, /5/30【20名】 延べ78人

- ・ 参加者が意欲的で質問が多かった。
- ・ Google マップ, ラインの通話機能, QRコードの読み取り等できることが増え, 最終日には参加者の表情が初日に比べ明るくなった。
- (2) 西部公民館

8/22【14名】、1/17【13名】

- ・スマホの操作に不慣れな方が多かった。
- ・ スタッフと講師5人で指導したため、参加者に目が行き届いた丁寧な指導になった。
- スマートフォンを持っていない3名が、1か月間試用できるスマホの貸し出しを受けた。
- (3) 北部公民館

7/9【14名】, 9/25【13名】

・ 初心者が多く、操作に慣れていない人が多くライン、音声入力、写真撮影等を学んだ。

#### 2 相談会

(1) 西部公民館

8/23【17名】

- ・ 参加者は概ね満足の様子であり、「疑問が解消できて良かった」との感想があった。
- (2) 北部公民館

7/11【20名】, 9/27【7名】

- スマホを使いこなしている方から即答できないハイレベルな質問があった。
- ・一度申し込んだが、他の施設の相談会参加のためキャンセルした方が4名いた。(9/27)
- 3 プチお悩み相談(中高生がわかる範囲でお助けします) 東部公民館

7/19【6名】講師:桐朋女子中高等学校ボランティアグループ空 中学生4名

11/15 【5 名】 講師: 桐朋女子中高等学校ボランティアグループ空 中学生 2 名・高校生 4 名

- ・ 1対1なので,わからない事を質問しすぐに教えてもらい,知りたい事が十分に理解できた。
- ・ 同じような内容で,定期的に行ってほしい。

#### 令和6年度総務省デジタル活用支援推進事業(講師派遣)

| 常設通いの場「ふふ富士見」で実施 ~各コマ定員10名,講師2名(docomo) ~

(I) 9月実施 参加者: iPhone3名, Android I 0名

	日にち	時間	機種	講座内容
	令和6年9月 5日(木)	13:00-14:00	iPhone	- スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう
'		14:30-15:30	Android	
2	令和6年9月12日(木)	13:00-14:00	iPhone	- インターネットをつかってみよう
2		マ和 0 年 7 月 12 日(水)	14:30-15:30	Android
3	令和 6 年 9 月 26 日(木)	13:00-14:00	iPhone	FUN+WALK アプリを使って楽しく歩こう
		14:30-15:30	Android	I OIN   WALK アクテと戻り(未じく少こ)

(2) II月実施 参加者: らくらくスマートフォン4名, Android 9名

	日にち	時間	機種	講座内容
	令和6年     月 5日(火)	13:00 - 14:00	らくらくスマートフォン	- スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう
'		14:30 - 15:30	Android	ハイド/4/と女主に使うための参本的なが 1/1で加づう
2	令和6年     月   9日(火)	13:00-14:00	らくらく スマートフォン	   インターネットをつかってみよう
2		14:30 - 15:30	Android	1/2-4718 7000 (844)
3	令和6年     月26日(火)	13:00-14:00	らくらく スマートフォン	FUN+WALK アプリを使って楽しく歩こう
3		14:30 - 15:30	Android	FUNTWALKアクリを使って来じて少こり

(3) | 月実施 参加者: Android 5 名, 7 名(計 | 2 名)

	日にち	時間	機種	講座内容
ı	令和7年   月 8日(水)	13:00 - 14:00	Android	スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう
		14:30 - 15:30		
2	令和7年   月22日(水)	13:00 - 14:00		インターネットをつかってみよう
		14:30 - 15:30		
3	令和7年   月29日(水)	13:00 - 14:00		FUN+WALK アプリを使って楽しく歩こう
		14:30 - 15:30		

#### 【参考】ふふ富士見







- ・2023年3月開設した常設通いの場。
- ・地域に根差した安心できる場所,世代を超えてつながる場所,悩みや不安を話せる場所を創るために,カフェ,制服リユースショップ,子育て広場,生活支援サービスが,ひとつ屋根の下に結集。
- ・ボランティア 40 名以上が活躍している。

#### 2 天神前連合自治会で実施

~各コマ定員10名, 講師2名 (docomo) ~

#### 詳細は,

社会福祉協議会 金子氏から報告

	日にち	時間	機種	講座内容	参加者
1	令和7年2月 3日(木)	14:00~15:00		スマートフォンを安全に使うための基本的なポイントを知ろう	5名
		15:30~16:30	Android	マイナポータルを活用しよう	3/4
2	令和7年2月20日(木)	14:00~15:00	7.1141-014	新しくアプリをインストールしてみよう	4名
		15:30~16:30		マイナポータルを活用しよう	4 10

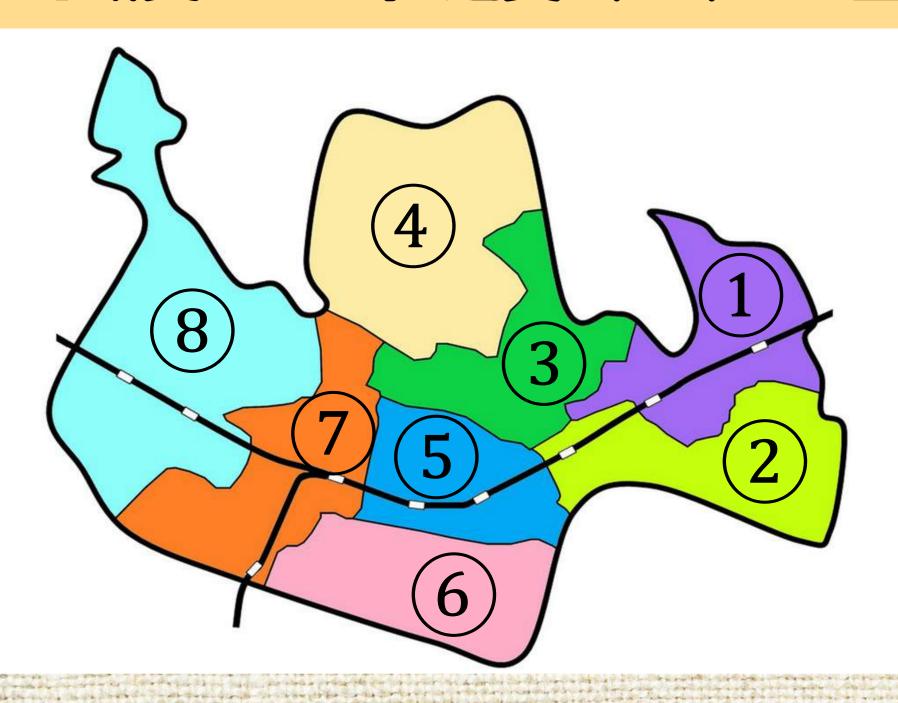
# 調布府社会福祉協議会

社はなか、我に接している スマホの活動

> 調布市社会福祉協議会 第2層地域支え合い推進員 伊藤・金子

### 調布市の現状

# 地域支え合い推進員(SC)配置状況



- ①緑ケ丘・滝坂小学校
- ②若葉・調和小学校
- ③上ノ原・柏野小学校
- ④北ノ台・深大寺小学校
- ⑤第二·八雲台·国領小学校
- 6 染地·杉森·布田小学校
- ⑦第一·富士見台·多摩川小学校
- ⑧第三·石原·飛田給小学校

# 緑ケ丘・滝坂

### ①コーディネーターが把握している圏域の活動

・スマホを楽しむ会ひだまりサロン。オープンな場。

第2土曜:10~12時・・・個別相談

第3土曜日:14~16時・・・テーマを決めて代表から「〇〇の使

い方」を伝えていただき、みんなで学びあう場。

### ②地域住民のニーズ

・スマホを楽しむ会の参加者が増え続けているので、ニーズはあ ると思われる。

#### スマホを楽しむ会

知りたいこと、困りごと、やってみたいことを お伺いに教えあいながら楽しく 体験、習得しましょう。

- □ 文字の打ち方
- □ LINE (ライン) でビデオ通話
- □ スマホの万歩計アプリ
- □ スマホでどういうことができるのか知りたい

参加費:無料

年齢:どなたでも

場所:緑ヶ丘地域福祉センター

#### 日時:

第2土曜日 10:00-12:00

1対1で個別にご質問、ご相談いただける会です。

初心者の方も歓迎です!

開催予定日:9/9, 10/14, 11/11, 12/9

#### 第3土曜日 13:30-15:30(定員20名)

参加者同士で和気あいあいと聞いたり教えたりします。 開催予定日:9/16, 10/7, 11/18, 12/16 \*10月のみ日程が通常と異なります。

> 参加のお申し込み:市民活動支援センター 伊藤まで 03-3326-4088 火木土 9時~17時





















地域福祉コーディネーター 目黒

市民活動支援センター コーディネーター 伊藤

# 若葉•調和

### ①コーディネーターが把握している圏域の活動

・パストラルスマホ教室(月1回 月曜日) パストラル成城にお住いの方5人、ボランティア1人 こじんまり行っている活動で参加者は基本的にパストラル成城にお住まいの方のためクローズの活動。

#### ②地域住民のニーズ

・ニーズとしては非常に高いと感じる。地区協やひだまりサロンに参加した際にはLINEやアプリの使い方やアップデートの表示が出たが、どうして良いかわからない…など相談されることも多い。しかしボランティアや活動へのハードルが高いことから立ち上げに至らず。

#### ③その他

- ・担い手を探す中で、「それ(スマホを教えるボランティア)は私達がやることなのか」「もっと企業や携帯ショップ、電気屋などがやるべきでは。」という疑問の声が上がった。
- ・教える(担い手)側の動機付けは非常に難しいと感じる。
- ・神代団地包括出張窓口にて、今後地域包括支援センター仙川職員がスマホの活動の立ち上げを目指している。

# 上ノ原・柏野

- ①コーディネーターが把握している圏域の活動
- ·スマホdeサロン(第2·4火曜日 10:00~11:45)

オープンな場。個別対応。

日によっては大入り満員でお持ちいただくことがあるが、臨 機応変に対応。

### ②地域住民のニーズ

・①は菊野台コーナー職員との会話『活動の帰りに、(スマホのちょっとした困りごと、「電話に出られない」とか「電源どれ? (そもそも充電切れ)」とか聞かれるんだよね~』という立ち話から、2人でニーズ把握をし、1対1にこだわって始めてみたサロン。持っていても使えていなかったり、家族からは面倒がられて教えてもらえなかったり、新規の方も来られるため、変わらずニーズはあると思われる。

# スプホ de サロン

~ちょっと困ったを何とかしたい~

- ★出られない!
- ★掛けられない!
- ★電源ってどれ?
- ★撮った写真はどこにあるの?
- ★呼び出し音が鳴らないようにしたい! など

ボランティアさんとお話をしながら、一緒に解決方法を探しま す。ゆっくりお話を伺います。

スマートフォンをとおして楽しく交流しましょう。

日時 毎月 第2、第4火曜日 10:00~11:45(入退室自由)

場所 菊野台地域福祉センター 第2集会室

参加費 無料

問合せ 菊野台コーナー 042-481-6500(火・木・土)

#### ※お手伝いしてくださる方を募集中!

ご相談者のお話をゆっくい聞いてくださる方、簡単な操作の質問に答えてくださる方のご連絡もお待ちしています。

分からないことは、ボランティアさんと職員皆で調べます。

# 北ノ台・深大寺

## ①コーディネーターが把握している圏域の活動

・深(毎週火〜金 10:00〜15:30、予約制1枠30分、オープン、個別対応、 リピーターが多い)

### ②地域住民のニーズ

・普及啓発のアンケートで「関心事・今後取り上げてほしいこと」にスマホの使い方と 回答した方が多かった。また、深大寺北町の方でスマホ相談の場がほしいという 声がある(深があるのは深大寺東町)。

### ③その他

・シニアクラブ会長から、スマホ相談の活動をしたいとの相談があった。シニアクラブの活動として実施予定であるが、地域に開けた場にしたいとのこと。

# 第二・八雲台・国領

- ①コーディネーターが把握している圏域の活動
- ・スマホ倶楽部(毎月第1土曜日10:00~12:00) オープンな場。個別対応。参加費300円。会場:調布南キリスト教会

## ②地域住民のニーズ

- ・地域に出た際、スマホやLINEについて質問されることがあったので、ニーズはあると思われる。
- ・ちょっとした操作方法を教えてほしいという声はよく聞く。



# 染地·杉森·布田

### ①コーディネーターが把握している圏域の活動

・染地スマホちょっと相談室 (会場:染地地域福祉センター。毎月第1・第4金曜日13:30~15:30 個別対応。ひとり1時間。ボランティアコーディネーターがとりまとめ。)

### ②地域住民のニーズ

- ・普及啓発講座でスマホ相談を行い、アンケート結果からも継続的に開催を希望する声があがっていた。参加者の8割が継続開催を希望。(③に も関連。)
- ・様々なアウトリーチ先において、スマホの相談先の話題が上がる。

### ③その他

・普及啓発講座のアンケート結果を受け、今後、多摩川住宅の大集会室でカフェと併用したスマホ相談会を定期的に開催する方向で調整中。来年度から始める予定。



スマホに変えたら わからないことだらけ そんな不安や疑問を解消しましょう

### スマホちょっと相談室染地

開催日:毎月第1・4金曜日 第2土曜日

時 間:(各日2部制)」1部13:30時~ 2部 14:30~

会 場:染地地域福祉センター ボランティア室

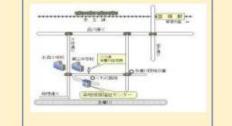
定 員:1日6名(要申込) 申込締切:開催日の前日

- ★自分のスマホで操作を教えてほしい
- ☆電話のかけ方がわからない?
- ★文字の入力ができない
- ☆写真の掘り方がわからない?
- ☆写真を送りたい
- ☆インターネット検察をしたい
- ☆メールの溝し方がわからない?
- ☆インターネットで何ができるの? など

そんな時は「スマホちょっと相談室」へ ボランティアさんが、優しく丁寧に質問にお答えします

《申込み・問合せ》

ボランティアコーディネーター 渡邉(染地コーナー) TEL:042-481-3790



# 第一・富士見台・多摩川

## ①コーディネーターが把握している圏域の活動

- ・みんなDEネットサロン(毎月第3水曜日。10:00~12:00。ひだまりサロン。オープンな場。)
- ・スマホ交流会(参加者の定員オーバー。現状、社協職員がスタッフとなる)
- ・ちょこっとスマホサロン(多摩川地区協主催。各月開催。)
- ・上布田自治連合会(底力助成金を活用して実施。)
- ・天神前連合自治会館でのスマホの勉強会(いったん終結)
- ・キャリアショップ(ドコモ、ワイモバイルなど)
- ・調布市の講座
- ・シルバー人材センター

## ②地域住民のニーズ

・行く先々でちょっとした相談を受けることが多い。各活動の参加者も増え続けている。

## ③その他

・スマホ関係の活動(サロン・教室)を立ち上げたいという相談を受けている。

# 第三・石原・飛田給

## ①コーディネーターが把握している圏域の活動

・ふふ富士見(毎週月曜日。希望者に合わせて随時開催)

### ②地域住民のニーズ

・メールの使い方やLINEの写真の保存の仕方など、他圏域から尋ねて来る方もいる。

## <u>③その他</u>

- ・以前西部コーナー主催でスマホ勉強会を6人程度で開催しており、災害時の連絡方法や写真での検索の方法などを学ぶ機会を設けていた。全体で学んでいる中では操作の進みの差が大きかったり、機種ごとに操作方法が違ったり個別対応が多かった印象。また個別のニーズの相談が個々で行われて、そのお話が気になるからみんなで共有したいという希望の声あがっていた。月一回で開催しており、参加者の方から毎回忘れてしまうから一から教えてほしいという声も。
- ・東京都で実施しているスマホサポーター養成等でスマホを教えることができる資格を持っている担い手はいるのに、活かす場が少ないと感じている。

# その他

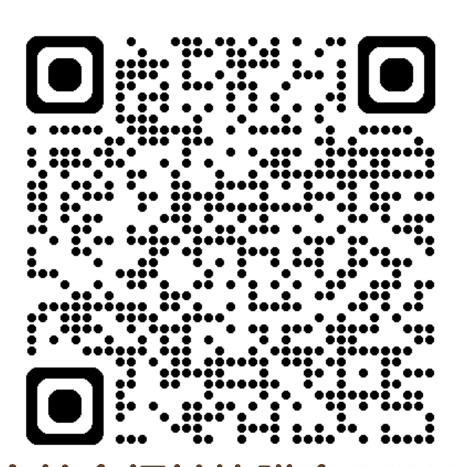
- ・スマホ操作を教えて欲しいというニーズは多々ある
- ・担い手不足。
- ・個人情報の取扱い。
- ・ボランティア保険の活用など。
- ・各圏域で様々な取り組みが生まれているが、団体同士の つながりは薄い。
- ・活動団体の代表者向けにアンケート調査を実施した。
  - …スマホ関係の項目もあるため、今後の活動に活かしたい。

# さいごに

## ~いつまでもすみつづけたいと思うまちづくりをめざして~



調布市社会福祉協議会 地域支え合い推進員について



調布市社会福祉協議会CSW・SC 公式Instagramを開設しました!

#### 少人数制! わかいやすい! 安い! 若い方から年配の方まで受講されています

### 調布市シルバー人材センター パソコン教室 2025 年 4 月 開講日程

#### ■パソコンの講座(集合講座型)(教室のパソコンを使用します)

	188	28目	3日目	488	5日目	時間帯
パソコン入門	7(月)	8 (火)	9 (水)	10 (木)	11 (金)	午後 1 時半~4 時半
ワード基礎	14 (月)	15 (火)	16 (水)	17 (木)		午前9時半~12時半
ワード活用	21 (月)	22 (火)	23 (水)	24 (木)		午前9時半~12時半
エクセル基礎	21 (月)	22 (火)	23 (水)	24 (木)		午後 1 時半~4 時半
パワーポイント	14 (月)	15 (火)	16 (水)	17 (木)		午後 1 時半~4 時半

経験豊かで親切な講師がわかりやすく指導致します

(公社)調布市シルバー人材センター

パソコン教室

電話:(042)487-9375

HP: https://chofu-sc.or.jp/

182-0026 調布市小島町 3-87-4

#### ■スマホの講座(集合講座型)(ご自分のスマホをお持ちください)※2名以上で実施

	開催日	時間帯
今さら聞けないスマホの基本	1 (火)	午前9時半~11時半
スマホ動画基礎・撮影と編集	7 (月)	午前9時半~11時半
スマホ動画活用・ショートムービー制作	8 (火)	午前9時半~12時半
スマホ・カメラと写真編集	2 (冰)	午前9時半~11時半
スマホ・マップと乗換案内	4 (金)	午前9時半~11時半
スマホ・安全なLINEの使い方	3 (木)	午前9時半~11時半

#### ■パソコン・スマホ倶楽部 (ご自分の機器を持ち込めます)

アドバイス付	開催日	開催日	時間帯
自由学習	4(金)	18 (金)	午後1時半~3時半

#### ■個人授業(授業内容、場所、時間など相談により実施します)



当センターには来客用駐車場はございません。 駐輪場はあります。自転車ご利用 OK です。

> いずれも調布南高校前で下車 シルバー人材センターまで徒歩約5分

シルバー人材センター パソコン教室 講座一覧表	時間·料金
《パソコン入門》 初めての方レベル、Windows 11 マウスやキーボードの使い方、簡単な文書の作成、ホームページを見る、メールの 送受信など、パソコンで一般に広く使われていることの基礎を習得します。	· 3 時間×5 日 · 8, 000 円
《ワード基礎》 パソコン入門修了の方向き きれいな文書を作ろう!ワードの基本操作、文字入力の基本、文字サイズ・書体・ 文章の配置など、体裁の良い文書のまとめかた。文書の保存・印刷を習得します。	・3 時間×4 日 ・8,000 円
《 <b>ワード活用》 基礎講座修了の方向き</b> ワードの色々な機能を使って、SmartArt グラフィック、テキストボックス、写真の 特殊効果、宛名ラベルの作成、スクリーンショットの挿入等を習得します。	・3 時間×4 日 ・8,000 円
《エクセル基礎》 パソコン入門修了の方向き エクセルで住所録や家計簿などを効率化しよう!エクセルの基本操作、見栄えの良い表、合計·平均等の関数、数値のグラフ化、データベース利用等を習得します。	・3 時間×4 日・9,000 円
《 <b>エクセル活用</b> 》 基礎講座修 <b>了の方向き</b> エクセルでの作業をさらにアップしたい方の講座です。リスト入力、日本語入力システム自動切換え、複雑な計算を便利関数で実行することなどを学びます。	・3 時間×4 日・9,000 円
《パワーポイント》 ワード基礎修了の方向き わかりやすいスライドを作り、効果的なプレゼンを学ぶ講座です。スライドの作成、 箇条書き入力、画像の挿入、スライドショー、アニメーションの設定など。	・3 時間×4 日・9,000 円
《今さら聞けないスマホの基本》 アンドロイドスマホ/ iPhone 入門 電源のオン/オフやタッチ操作、入力方法、Wi-Fi への接続、ネット検索、メールな どスマホを使う上でこれだけ知っていると不安が和らぐ基本的な知識を学びます。	・2 時間×1 日 ・1,000 円
《スマホ・カメラと写真編集》   自分のスマホのカメラ機能をよく知って、写真・動画を生活の中で楽しみましょう。  写真や動画の撮り方の基本、保存や削除の仕方、簡単な編集などを学びます。	・2 時間×1 日 ・1,000 円
《スマホ・マップと乗換案内》 ここはどこ?どう行けばいいの?電車の乗り換えは?今日のお昼のお店探し?など 便利な機能満載のマップアプリ(グーグルマップ)の使い方を学びます。	・2 時間×1 日 ・1,000 円
《スマホ・安全な LINE の使い方》 安全に LINE でつながる!無料で楽々コミュニケーション。メッセージのやり取り、 音声・ビデオで通話、グループで会話しよう。 《スマホ動画基礎》 撮影と編集	・2 時間×1 日 ・1,000 円
《スマホ動画基礎》 撮影と編集 よりスマホカメラを楽しめるように、動画の役立つ撮影方法と無料アプリで編集できる方法の基礎を学ぶ講座です。動画のスキルアップをしたい人におすすめです。 《スマホ動画活用》 ショートムービー制作	・2 時間×1 日 ・1,000 円
「スマホ動画基礎(撮影と編集)」講座を受講した人が対象。複数の写真や動画を使うショートムービーの制作と動画を共有するための SNS アップ方法を学びます。	· 3 時間×1 日 · 2, 000 円
《ホームページ作成》 自治会・サークル、小さなお店向け 自治会・サークルのコミュニケーション、お店の集客アップをめざしたホームページ作成講座です。パソコンの基本的なスキルがあれば作成、運用できます。	・3 時間×5 日 ・15, 000 円 (1 グループ 2 名)
《 <b>個人授業》</b> ご自分のペースで、ご自分のパソコンで、集合講座よりきめ細かく学習したい方向けです。 プリンタの設定などにも対応します。カリキュラム、時間数、場所等はご相談に応じます。	・1 時間単位 ・1,620 円/時間
《パソコン・スマホ倶楽部》 事前予約制 パソコンやスマホを使っていて分からないこと、うまくできないことが生じた時、パソコン・ スマホ倶楽部へお出かけください。ご自分のパソコン・スマホを持ち込むことができます。	・2 時間×1 日 ・1, 000 円

<sup>\*</sup> 個人授業でテキストが必要な場合は、別途にテキスト代が必要となります。

<sup>\*</sup>集合講座の料金にはテキスト代が含まれています。





ご自分のパソコンを持ち込むことができます。

参加費: 1, 000円

ご参加の時は、前日までに電話でお申込みください (講

師にお申し付けても結構です)

- 受講講座 (Word、Excel、その他) の復習をして自信をつけたい。
- 自治会・サークルのチラシのデザインや内容をもっとかっこよくしたい。
- 家族や友達と SNS(フェイスブック等)やラインで繋がりたい。
- どんなパソコンを買ったらいいのか相談したい。
- パソコンの調子を見て欲しい。Windows11/10 について詳しく知りたい。
- 年賀状作りを手伝って欲しい。手紙・はがきの差し込み印刷をしたい。
- ■スマホ、アイホン、タブレットを使いやすくしたい。
- デジタル写真の整理をしたい。

### 今後の開催日程 (原則月2回。一回2時間程度)

2月 7日(金)13:30~	2月21日(金)13:30~
3月 7日(金)13:30~	3月28日(金)13:30~
4月 4日(金)13:30~	4月18日(金)13:30~
5月 9日(金)13:30~	5月23日(金)13:30~
6月13日(金)13:30~	6月27日(金)13:30~

#### 上布田自治連合会スマートフォン講習会 報告書

#### 【開催概要】

·開催日程

### 入門編

#### スマートフォンを楽しく安全に 使えるようになろう

- ●QRコードの読み取り
- ●スマホの安全な使い方
- ●インターネットの使い方
- ●地図アプリの使い方

5月 22日(水) 14時~16時 6月 7日(金) 14時~16時

※受付開始:13:45

### 活用·実践編

#### LINEを楽しめるようになろう

- ●アプリのインストールの仕方 (LINEなどのアプリをインストールします)
- ●カメラとLINEの使い方

5月31日(金) 14時~16時30分6月14日(金) 14時~16時30分6月21日(金) 14時~16時30分6月28日(金) 14時~16時30分7月2日(火) 14時~16時30分7月16日(火) 14時~16時30分

※受付開始:13:45

開催場所:上布田自治会館2階

#### 【広報展開】

A4 チラシ: 10,000 枚作成

>ポスティング:9000枚(右記参照)

>自治会、行政機関等での配布:1000枚

A2 ポスター: 自治会掲示板等に掲示

市報ちょうふ:6月20日号



#### 講座・講演会

#### スマートフォン講習会

**■**6月28日 圖、7月2日以・16日以

圖午後2時~4時30分(1時45分開場)

國上布田自治会館2階(布田1−45−2) 國市民 園アプリインストール・カメラとLINEの使い方

図各回申し込み順12人 国無料

園スマートフォン、筆記用具。アプリインストール用 のパスワード

■ 回開催前日までに電話でNPO法人調布市地域情報化 コンソーシアム (クリック) ☎042-487-4282 (午前 10時~午後5時) (協働推進課)

町名	部数
小島町(1)	770
小島町(2)	960
小島町(3)	1360
布田(1)	900
布田(2)	1130
布田(3)	780
布田(4)	1120
調布ケ丘(1)	770
調布ケ丘(2)	680
調布ケ丘(3)	530
計	9000

表面



#### 裏面



#### ・ポスター



#### 【受講者数】

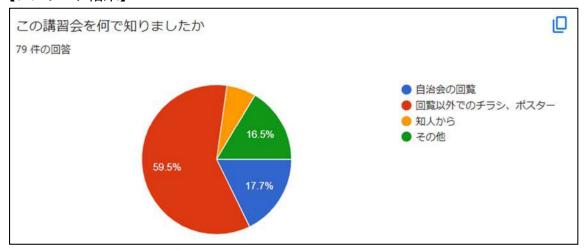
年	月	Ħ	曜日	時間	カリキュラム	定員	申込者数	受講者数
2024 年	5 月	22 日	水	14~16	入門編	12	13	12
	5 月	31日	金	14 <b>~</b> 16:30	活用·実践編	12	12	12
	6 月	7日	金	14~16	入門編	12	15	10
	6 月	14 日	金	14~16:30	活用·実践編	12	11	9
	6 月	21日	金	14~16:30	活用·実践編	12	12	6
	6 月	28 日	金	14~16:30	活用·実践編	12	12	10
	7月	2日	火	14~16:30	活用·実践編	12	14	11
	7月	16 日	火	14~16:30	活用·実践編	12	14	10
					計	96	103	80
							107.3%	83.3%

※原則、キャンセル待ちは2名までとしたため、実際にお申込みを希望された方は、もっと多くなります。

### 【開催風景】



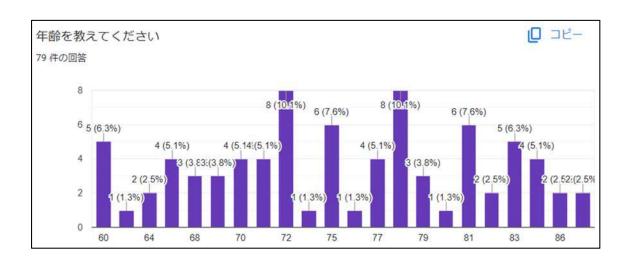
#### 【アンケート結果】



・回覧以外でのチラシ・ポスター:59.5%

·自治会回覧:17.7%

·その他:16.5% ·知人から:6.3%

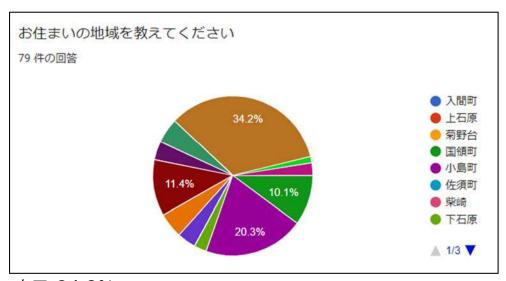


(参考:2022 年開催の調布スマホ講習会:総務省事業)

年齡	男性	女性	計	割合
60~64	1	7	8	10.3%
65~69	1	9	10	12.8%
70~74	2	15	17	21.8%
75~79	3	18	21	26.9%
80~84	5	13	18	23.1%
85~90	4	0	4	5.1%
計	16	62	78	
	20.5%	79.5%		
※未回答 1	名			
男性最高虧	命:89歳		女性最高齢	: 84歳

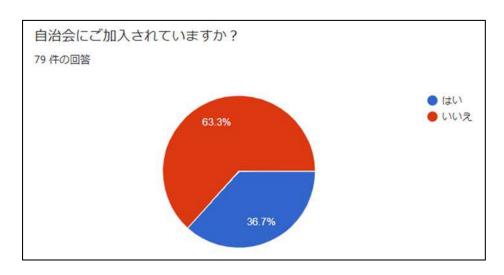
	男	女	計	
60歳~64歳	3	2	5	4.6%
65歳~69歳	8	5	13	12.0%
70歳~74歳	12	24	36	33.3%
75歳~79歳	15	19	34	31.5%
80歳以上	10	10	20	18.5%
ž†	48	60	108	
	44.4%	55.6%		100.0%

\*2022 年度に実施したスマホ講習会と比較して、若干年齢層が高くなったのに加え、女性の 比率が相当高かった。

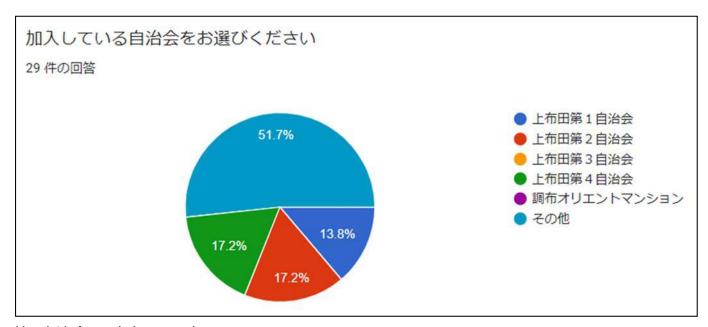


・布田:34.2%・小島町:20.3%・調布ヶ丘:11.3%・国領町:10.1%

※緑ケ丘の方も1名いた。



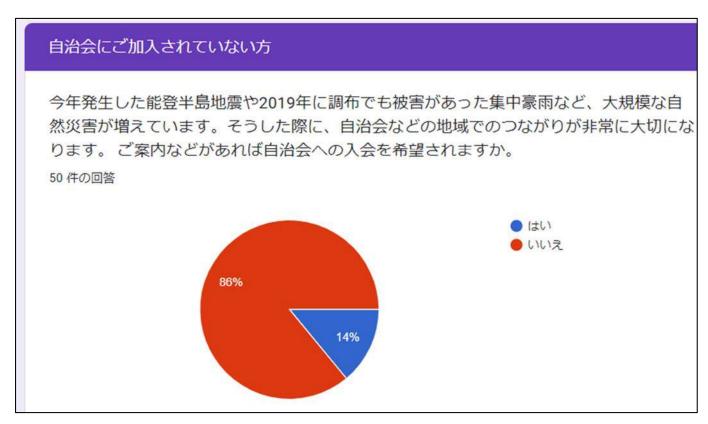
年齢	9	9性	女性		
	人数	自治会入会	人数	自治会入会	
60~64	1	0	7	1	
65~69	1	0	9	5	
70~74	2	0	15	5	
75~79	3	2	18	7	
80~84	5	3	13	3	
85~90	4	2	0	0	
計	16	7	62	21	



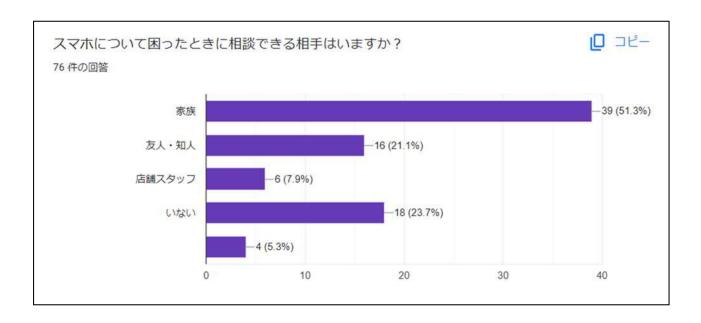
第1自治会:4 名(13.8%) 第2自治会:5 名(17.2%)

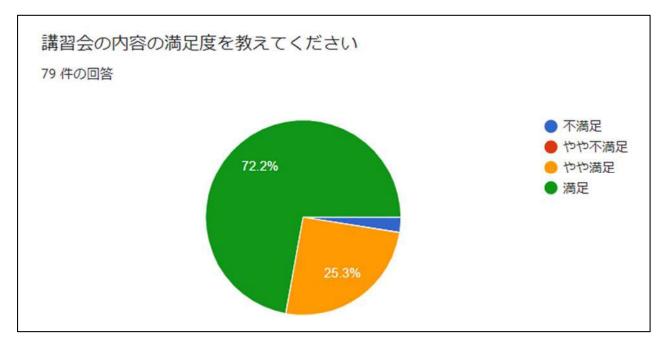
第3自治会:0名

第4自治会:5 名(17.2%) オリエントマンション:0名 その他:15 名(51.7%)

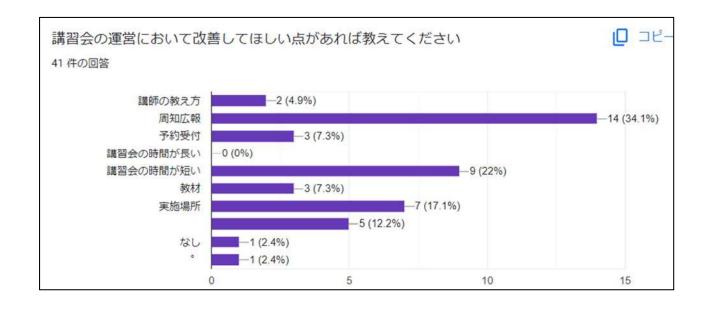


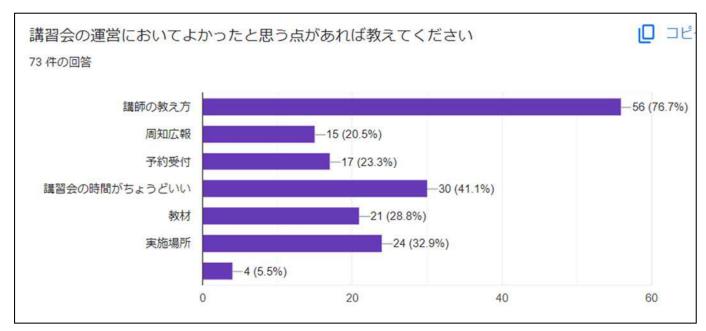
はい:7名(14%) いいえ:36名(86%)

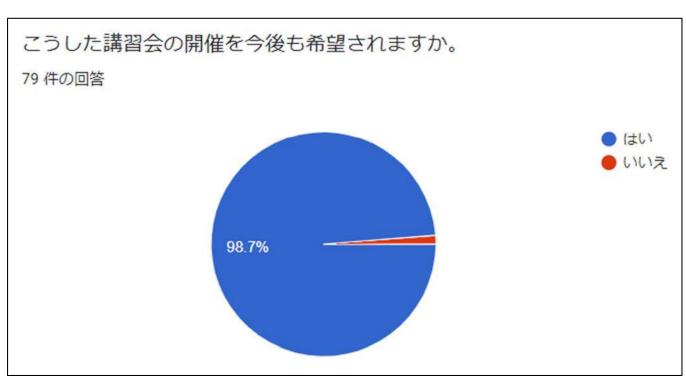


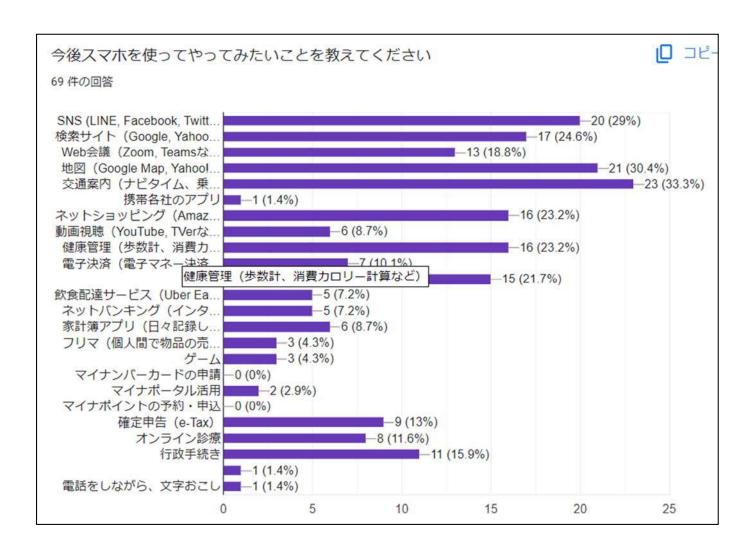


満足:72.2% やや満足:25.3%









#### ■報告書作成協力者(50音順)

· 調布地域情報化推進協議会 幹事

大槻 昌美

竹中 裕子

南條 勉

平澤 和哉

三木 哲也

水田 征吾

水戸 和幸

峯水 延浩

横山 泰治

#### · 市民参加者

荻野 博司 様

小柳 久江 様

幸智道様

竹谷 正明 様

長友 眞理子 様

名取 訓 様

堀 英樹 様

山口 英樹 様

事務局:特定非営利活動法人調布市地域情報化コンソーシアム (CLIC)

発行:特定非営利活動法人調布市地域情報化コンソーシアム(CLIC)

協力:調布地域情報化推進協議会